

## 「第2期伊勢市環境基本計画」策定のための市民アンケート

日頃から市政に格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

伊勢市では、平成22年3月に「伊勢市環境基本計画」を策定し、伊勢市の環境の目指す姿を『環境文化の生きるまち 伊勢』として、市民、事業者、行政、そして、伊勢市を訪れる来訪者の協力のもと、環境に関する取り組みを総合的かつ計画的に進めてきました。

この計画は平成26年度を目標としていることから、環境に関する取り組みのより一層の推進を目指し、「第2期伊勢市環境基本計画」の策定を進めています。

つきましては、伊勢市における環境に関する取り組みに対して、広く市民のみなさまにご意見をお伺いし、計画策定の基礎資料とさせていただきたいと考えています。

大変お忙しいところ、お手数をおかけし誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成26年7月

伊勢市長 鈴木 健一

### 対象者の抽出方法等について

1. このアンケートは、市民のみなさまの中から **1,000人** を無作為に選ばせていただき、実施しています。(平成●年●月●日 抽出)
2. **無記名方式で行っております**ので、調査票や返信用封筒にお名前やご住所等を記入する必要はありません。
3. このアンケート調査票はすべて統計的に処理し、お答えいただいた内容を「**第2期伊勢市環境基本計画**」の策定以外の目的で使用することは一切ありません。

### ご記入にあたってのお願い

1. ご記入にあたっては、宛名のご本人にお答えいただきたく思いますが、都合により記入できない場合は、ご家族の方で結構ですのでご記入ください。
2. ほとんどの設問は選択式となっています。あてはまる番号に○をつけてください。
3. ご記入された調査票は、**●月●日(●)まで**に、同封の返信用封筒に封入の上、郵便ポストに投函していただきますようお願いいたします。(切手は不要です。)

#### 【このアンケートについてのお問い合わせ先】

〒516-8601 伊勢市岩淵1丁目7番29号

伊勢市役所 環境課 温暖化防止推進係

TEL : 0596-21-5540 FAX : 0596-21-5522

E-mail : kankyo@city.ise.mie.jp

## 伊勢市の環境についてお伺いします。

### 問1 伊勢市が目指すまちの姿について

あなたは、環境分野で、伊勢市が今後どのようなまちになるとよいと思いますか。次の中から、あてはまるものを3つ選んで○印をつけてください。

1. 太陽光などの再生可能エネルギーを積極的に利用するまち
2. 電気自動車等のエコカーが普及したまち
3. ごみの減量やリサイクルに積極的に取り組むまち
4. 森林など多くの自然が残されているまち
5. 海、河川、池の水がきれいなまち
6. 飲料水がおいしいまち
7. 公園や街路樹などの緑が多いまち
8. 鳥や昆虫などとふれあう場所が残されているまち
9. 公害問題も少なく、安心して住めるまち
10. 明るく、清潔なまち
11. まちなみが整然として、美しい景観のまち
12. 文化的遺産が多く、歴史的雰囲気のあるまち
13. 自然・歴史と都市化が共存した美しいまち
14. 通勤、通学、ショッピングなどの交通の便がよく、効率的なまち
15. 高齢者や障がい者にやさしいまち
16. 環境について学んだり、環境保全活動に参加したりする機会の多いまち
17. その他（ ）

### 【おかげさま Action! ～住むひと、来たひと～】

伊勢市では、温室効果ガス排出量の削減を推進するため、平成24年8月に、三重県ともに「電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会」を設立し、電気自動車等の普及促進策を「おかげさま Action!」としてとりまとめました。

伊勢市に住む人は、安心して快適な暮らしを大切にしながら、伊勢独特の歴史・文化、自然風土を守り伝えると共に、公共交通機関や電気自動車等の利用による二酸化炭素排出の少ない暮らし方へライフスタイルを変えていき、伊勢市を訪れる人は、伊勢市のライフスタイルを地元を持ち帰って実践してもらうことを目的としています。



写真 左：小型EVの観光モニターツアー、右：伊勢楽市での展示試乗会

右図：おかげさま Action! のイメージ



## 問2 伊勢市が重点的に取り組むべき施策について

あなたは、伊勢市の環境づくりに関する以下のような行政の取り組みについて、どの程度重要であると思いますか。以下のそれぞれの項目について、あてはまる番号を1～5の中から1つ選んで○印をつけてください。

		重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない
地球温暖化対策	ア. 新エネルギー導入の推進	1	2	3	4	5
	イ. 電気自動車等のエコカーの普及	1	2	3	4	5
	ウ. 省資源、省エネルギー対策の推進	1	2	3	4	5
自然環境保全	エ. 農地や樹林地の保全	1	2	3	4	5
	オ. 生物多様性の確保	1	2	3	4	5
	カ. 自然とのふれあいの増進	1	2	3	4	5
3R推進	キ. 3R（発生抑制、再使用、再生利用）の推進	1	2	3	4	5
生活環境保全	ク. 大気汚染対策の推進	1	2	3	4	5
	ケ. 自動車交通対策の推進	1	2	3	4	5
	コ. 生活排水対策の推進	1	2	3	4	5
都市環境保全	サ. 環境美化の推進	1	2	3	4	5
	シ. 住環境の向上	1	2	3	4	5
	ス. 景観に配慮したまちづくり	1	2	3	4	5
	セ. 公園、緑地の充実	1	2	3	4	5
	ソ. バリアフリー、ユニバーサルデザインの推進	1	2	3	4	5
環境教育・環境情報	タ. 環境学習機会の充実	1	2	3	4	5
	チ. 環境に関する情報の提供・共有	1	2	3	4	5
	ツ. 伊勢の環境文化の保全と発信	1	2	3	4	5

## 環境保全の取組状況についてお伺いします。

### 問3 環境保全の取組状況について

あなたは、以下にあげるような環境保全の取り組みを実施していますか。以下のそれぞれの項目について、あてはまる番号を1~4の中から1つ選んで○印をつけてください。

	いつも実施している	時々実施している	実施していないが、今後実施したい	実施しておらず、実施するつもりはない
ア. 日常生活で節電に気をつけている	1	2	3	4
イ. 省エネルギー型家電製品を選択して購入している	1	2	3	4
ウ. 太陽光発電や太陽熱利用などの新エネルギーを利用している	1	2	3	4
エ. 日常生活で節水に気をつけている	1	2	3	4
オ. 生活排水に気をつけている（油や食べかすを排水口から流さない等）	1	2	3	4
カ. ごみは地域のルールに従ってきちんと分別して出している	1	2	3	4
キ. 日常生活においてできるだけごみを出さないようにしている	1	2	3	4
ク. リサイクル製品を使用するなど、再使用・再利用に努めている	1	2	3	4
ケ. なるべく地域の農林水産物を購入するようにしている	1	2	3	4
コ. 外出の際には自転車や公共交通機関を利用している	1	2	3	4
サ. 自動車を運転する際にはエコドライブを実践している	1	2	3	4
シ. 自動車を購入したり借りたりする際には電気自動車等のエコカーを選択している	1	2	3	4
ス. 余暇には自然とふれあうように心がけている	1	2	3	4
セ. 家庭や地域で環境教育を実施または参加している	1	2	3	4
ソ. 環境に対してよいと思うことを人に勧めたり、広めたりしている	1	2	3	4

### 問4 環境保全の取り組みを促進するために必要なことについて

問3にあげた項目について、より積極的に取り組んでいただくためには、どのようなことが必要だと思えますか。次の中から、あてはまるものすべてに○印をつけてください。

1. 大気・水質浄化の状況など、取り組んだ行動の環境保全効果が目に見えること
2. 省エネによる光熱費節約やエコポイントの獲得など、直接的なメリットがあること
3. 環境保全のマニュアルやチェックリストなど、取組方法についての資料が手に入ること
4. 自分たちだけでなく、みんなと一緒に取り組む運動として行うこと
5. 補助金など、支援制度が使えること
6. 表彰制度など、行動の励みとなるものがあること
7. 法令等による規制を強化すること
8. その他（）



**問7 市民活動に取り組んでいない、取り組みたくない理由について**

問5のこれまでの経験で「2. 取り組んだことはない」及び今後の意向で「2. 取り組みたくない」と答えた方にお聞きします。

市民活動に取り組んでいない、取り組みたくない理由は何ですか。次の中から、あてはまるものすべてに○印をつけてください。

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 活動する時間がないから      | 2. 活動に関する情報が得られないから   |
| 3. 活動を行う資金がないから     | 4. 参加する手順がわからないから     |
| 5. 知っている人が参加していないから | 6. 社交が苦手だから           |
| 7. 何もメリットがないから      | 8. 活動団体が本来の活動をしていないから |
| 9. 市民活動に興味がない       | 10. 楽しくないから           |
| 11. その他 (           | )                     |



## 【候補設問案】

### 問● 環境問題に対する考え方について

環境問題に対して以下のような考えや意見があります。あなたは、こうした考えや意見に対してどのように思いますか。以下のそれぞれの項目について、あてはまる番号を1～4の中から1つ選んで○印をつけてください。

※環境省「環境にやさしいライフスタイル実態調査」結果との比較

	大変そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
ア. 環境保全の取り組みを進めることは、経済の発展につながる	1	2	3	4
イ. 日常生活における一人ひとりの行動が、環境に大きな影響を及ぼしている	1	2	3	4
ウ. 大量消費・大量廃棄型の生活様式を改めることは重要である	1	2	3	4
エ. 環境に配慮した製品やサービスを選ぶことは重要である	1	2	3	4
オ. 地域の人たちが協力して、その地域の環境保全活動に取り組むことは地域コミュニティの活性化にもつながるので重要である	1	2	3	4
カ. 大人にも子どもにも、環境保全について理解を深めるための環境教育や環境学習は重要である	1	2	3	4
キ. 環境に関わる情報を分かりやすく、効率的・効果的に提供することは重要である	1	2	3	4
ク. 行政が環境保全に関する施策を進めるにあたっては、施策を考える段階から、市民も積極的に参加できるようにする必要がある	1	2	3	4



**問● おかげさま Action! について**

伊勢市では、温室効果ガス排出量の削減を推進するため、平成 24 年 8 月に、三重県とともに「電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会」を設立し、電気自動車等の普及促進策を「おかげさま Action!」としてまとめ、以下のような取組を実施しています。

あなたは、以下のような取組を知っていますか。また、見たり参加したことはありますか。以下のそれぞれの項目について、あてはまる番号を 1~3 の中から 1 つ選んで○印をつけてください。

※おかげさま Action! の紹介	知っており、 見たり参加したことがある	知っているが、 見たり参加したことはない	知らない
ア. 電気自動車等の試乗会の開催	1	2	3
イ. 観光客を対象とした小型電気自動車の観光モニターツアーの実施	1	2	3
ウ. 伊勢楽市等のイベント時での展示や試乗会の開催	1	2	3
エ. ピカチュウ電気バスの運行	1	2	3
オ. お伊勢さんマラソン等における電気自動車による伴走	1	2	3
カ. 防災訓練における電気自動車の電源を活用した実演	1	2	3
キ. 商店街における電気自動車による宅配カーシェアリング	1	2	3

**問● おかげさま Action! について**

将来、電気自動車等のエコカーが広く普及した社会の到来を見据え、伊勢市ではどのような取組を進めていくべきだと思いますか。次の中から、あてはまるものすべてに○印をつけてください。

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 電気自動車の普及に向けた充電設備等のインフラ整備</li> <li>2. タクシー車両への電気自動車等の導入</li> <li>3. 電気自動車等のカーシェアリング事業・レンタカー事業</li> <li>4. 観光客を対象とした電気自動車による観光ツアー</li> <li>5. 災害時に電気自動車の電源を共有できるしくみづくり</li> <li>6. 公用車・社用車への電気自動車等の積極導入</li> <li>7. ピカチュウ電気バス等の公共交通機関への電気自動車等の導入</li> <li>8. 伊勢市の取組の他市等への普及</li> <li>9. その他 ( )</li> </ol> |
|--|